

第40回東海北陸理学療法学会大会終了の御報告と御礼

大会長 舟木 一夫

清秋の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年9月7日・8日の2日間に亘り、岐阜じゅうろくプラザにおいて第40回東海北陸理学療法学会大会を開催いたしました。本学会大会は、理学療法士の仕事の魅力・やりがいを共有、発見したいという思いから「空の青さを知る」をテーマとして掲げました。

御蔭をもちまして、総参加者数は約2,389名(対面参加824人、オンデマンド参加1565人)に達し、盛会裡に学術集会をつつがなく終了することができました。これも偏に皆様方の暖かい御支援と御協力の賜物と、深く感謝いたしております。

本学会大会は、大会長基調講演、特別講演、教育セミナー7講演、モーニングセミナー4講演、4つのシンポジウム、一般口述発表95題(対面発表32題、オンデマンド発表63題)、ポスター発表28題(オンデマンド発表)等を企画しました。そして、これら全てオンデマンド配信も行い、時間や場所を気にすることなく参加ができるようにしました。交流会企画として、教育セミナー講師との交流会、気軽に交流会、同窓会応援企画を行い、参加者同士が交流できる学術大会になりました。人と人がつながることによって、理学療法士の魅力・やりがいを共有・発見ができたものと思っております。また、岐阜で起業されている理学療法士からの協賛金で、スタッフ用ポロシャツ、参加者用うちわ、ペットボトル水などを作りました。スタッフ用ポロシャツは軽装で業務を行う「クールビズ」の取り組みで、うちわ、水は暑い岐阜に来ていただいた参加者へのおもてなしとして使用しました。

学術大会の運営にあたりましては、不行き届きの点も多々あったかと存じますが、何卒、ご寛容下さいますようお願い申し上げます。

最後に、本学会大会の企画・準備などにご指導・ご協力下さいました関係者各位、ならびに本大会の開催・運営に快くご協賛頂きました企業・団体各位に心より厚く御礼を申し上げます。